

校長室より

第54号

「天空高き」



平成25年12月16日

## クラスマッチ（中学）

剣道場で開会式を行いました。私が剣道場に入ってしばらくすると、中三の男子生徒が入り口前で、上履きと運動靴を分けてきれいに並び替えました。なかなか感心なことでした。

生徒諸君には、クラスの団結力を発揮して楽しいクラスマッチになることをお願いしました。

今回の種目は、男子がソフトボール、女子はバドミントンでした。

男子の方は、中三と中一では、ハンディキャップをつけたものの、体格差がありすぎて、中三の攻撃がなかなか終わりません。第1試合を観戦していましたが、中三の攻撃が終わらないまま、試合時間が経過してしまい、そのまま終了です。

中一は結局、1回攻撃しただけでした。

女子の方は、男子までの学年による差はありませんでしたが、成績上位チームは中三でした。

中学生の時期は、学年間の体格差が大きなハンディキャップになり、勝ち負けの大きな要素になります。1学期は、男子はフットサル、女子はバレーボールでした。生徒会の諸君は彼らなりに考えて、種目の選定をしていると思います。しかし、学年間の体格差を何かで補わないと下級生が上級生に勝利することは難しいと思います。今回は、ハンディキャップを下級生には得点を最初に何点か与えるということでしたが、もう一工夫必要かなと感じました。また、下級生も上級生に勝利するためにどうしたらいいのか、クラスのみならず考えてもらいたいものです。それもクラスマッチをする目的のひとつになっていると思います。

今回の結果は以下の通りです。

ソフトボール 1位：中3-1 2位：中3-2 3位：中2-1・中1-1

バドミントン 1位：中3-1B 2位：中3-2B 3位：中3-2A・中2-1



「自分だけが苦しいのではない」と繰り返し、苦しいと思う自分の弱さを自覚し、それを乗り越えようとする中で、人間的な成長と強さがうまれる。 山口良治

## クラスマッチ（高校）

前日の夕方からまとまった雨が降りました。当日朝家を出るときには、「今日のクラスマッチは正直なところ、順延かな。」とっていました。

学校に到着し、早速グラウンドに出ました。土井教頭先生が開口一番に「1時間遅れでやりましょう。」と言われました。

グラウンドの水抜きや整備のために、生徒会を中心に、バレー部・陸上部・柔道部・ハンドボール部の選手たちが先生方の指示に従って手際よく動いています。今年の運動会の時が思い出されました。

「これなら大丈夫！」と、本当に頼もしい生徒たちや先生方に恵まれたことに、感謝の思いで胸がいっぱいになりました。

良い準備があったお陰で、クラスマッチは和やかに進行し、3時過ぎには無事大きな怪我もなく終了しました。

校長室に戻り、何気なく外に目をやると、生徒会の諸君がハンドボールコートやバレーコートにトンボやブラシをかけて、整備していました。また、流し場では、クラスマッチで使用したバレーボールやグラブなどの用具の泥を、きれいに落としていました。使用したグラウンドや用具は、次の人が気持ちよく使えるようにするのが鉄則です。生徒会の諸君も、クラスマッチで疲れたと思いますが、黙々と後片付けに余念がありません。

今日一日、楽しくクラスマッチが終わったのは、生徒会の皆さんの陰の力があってからこそです。ありがとうございました。



## 本を読む

図書館便り、いつも楽しく読ませてもらっています。

12月号には2学期（7月～11月）の貸出ベスト本と、個人別貸出利用状況が掲載されました。貸出の多い本は、ライトノベルや推理小説でした。図書主任の西岡先生からは、もっと古典的な小説や新書を読んで欲しいリクエストされていました。

個人別貸出ベストテンに中学生が5人入っており、1位も中3-2の女子生徒で、48冊。月平均9.6冊になります。今まで読んだ中で一番心に残っている本はどんな本なのか、是非聞いてみたいですね。

また、時々図書館に行く機会がありますが、いつも感心させられることがあります。

図書館に入ると、まず右上の写真にありますが、毎月購入した本の帯が飾られ、知的好奇心がそそられます。

そして、テーブルには所狭しと、購入した本や読んで欲しい本が、きれいに並べられています。図書主任の西岡先生と田中昭江先生の本に対する熱い思いが確実に伝わってきます。

友との出会いや師との出会いは、皆さんの人生を幸福なものにしてくれます。本との出会いも、皆さんの心を幸せに、そしてより豊かなものにしてくれます。

中学生には一日一回は図書館に行くことをお願いしています。高校生の皆さんもどうですか。素敵な出会いがきっと図書館の中にあります。



## 2013年新語・流行語大賞

その年話題となった新語・流行語を決定する年末恒例の2013年新語・流行語大賞が発表されました。

予備校講師・林修氏の「今でしょ!」、NHK連続テレビ小説『あまちゃん』の「じぇじぇじぇ」、TBS系連続ドラマ『半沢直樹』の「倍返し」、東京五輪招致のプレゼンテーションで、滝川クリステルが日本をPRする際に使用した「お・も・て・な・し」、これらが年間大賞に選ばれました。大賞が4つ選ばれるというのは異例だそうです。

個人的には、NHK大河ドラマの『八重の桜』の「ならぬものはならぬ」が気に入ったのですが……。ちなみに、昨年の大賞は何だったか憶えている人はいますか。

## マララ・ユスフザイさん～



一年近く前、パキスタンの少女マララ・ユスフザイさんが「すべての女性と子どもたちに教育を」と訴えたばかりに、女子教育を認めない立場のパキスタン・イスラム過激派の標的になって、重傷を負いました。

彼女は奇跡的に回復して、16歳の誕生日にニューヨークの国連本部で国連青少年会合に向けて、力強いスピーチを行ないました。

「タリバンは私を銃で沈黙させようとしたが失敗した。結果的に彼らの思惑と違って、私からは弱さと恐怖心が消え、力と勇気が生まれた……。

無学、貧困、そしてテロリズムと闘いましょう。本を手に取り、ペンを握りましょう。それが私たちにとってもっとも強力な武器なのです。

一人の子ども、一人の教師、一冊の本、そして一本のペン、それで世界を変えられます。教育こそがただ一つの解決策です。Education first. ありがとうございます。

現在、教育を受けられない子どもたちは世界で5,700万人いるそうです。今、私たちにできること、やらなければならないことは何でしょうか。その答えは、皆さんの一人ひとりの中にあります。見て、考えて、動かなければ何も始まりません。

## 冬至には、かぼちゃこんにゃくを食べて柚子湯に入る？

冬至は、1年の中の最後の「二十四節気（にじゅうしせつき）」です。

二十四節気は、年を24に分けて季節の移り変わりをあらわしたもので、二十四節気全部羅列すると次のとおりです。皆さん全部読めますか？

### 二十四節気一覧

春：立春	雨水	啓蟄	春分	清明	穀雨
夏：立夏	小満	芒種	夏至	小暑	大暑
秋：立秋	処暑	白露	秋分	寒露	霜降
冬：立冬	小雪	大雪	冬至	小寒	大寒

りっしゅん	うすい	けいちつ	しゅんぶん
せいめい	こくう	りっか	しょうまん
ほうしゅ	げし	しょうしょ	たいしょ
りっしゅう	しょしょ	はくろ	しゅうぶん
かんろ	そうこう	りっとう	しょうせつ
たいせつ	げし	しょうかん	だいかん

冬至については、様々な言い伝えや風習が残されています。

冬至には、「ん」のつくものを食べると「運」が呼びこめるといわれています。にんじん、だいこん、れんこん、うどん、ぎんなん、きんかん……など「ん」のつくものを運盛り といって、縁起をかついでいたのです。運盛りは縁起かつぎだけでなく、

栄養をつけて寒い冬を乗りきるための知恵でもあり、土用の丑うしの日に「う」のつくも

のを食べて夏を乗りきるのに似ています。

また、「いろはにほへと」が「ん」で終わることから、「ん」には一陽来復（冬が去り春が来ること）の願いが込められているのです。

**冬至にかぼちゃを食べるのには**、かぼちゃを漢字で書くと**南瓜(なんきん)**。つまり、運盛りのひとつであり、陰（北）から陽（南）へ向かうことを意味しています。

また、かぼちゃはビタミンAやカロチンが豊富なので、風邪などの予防に効果的です。本来かぼちゃの旬は夏ですが、長期保存が効くことから、冬に栄養をとるための賢人の知恵でもあるのです。

**冬至に「ゆず湯」に入るわけは**、寿命が長く病気にも強い柚子の木にならって、柚子風呂に入って無病息災を祈る風習になったと言われています。実際ゆず湯は風邪予防にも効果が高いようです。

**こんにゃくを食べるのは**、「砂おろし」といって、**こんにゃく** を食べて体内にたまった砂（悪いもの）を出すのだそうです。昔の人は、こんにゃくを「胃のほうき」「腸の砂おろし」と呼び、大晦日や節分、大掃除のあとなどに食べていたそうです。

## 百三歳になったアトム 谷川俊太郎 詩

谷川俊太郎：日本の詩人、翻訳家、絵本作家、脚本家。

人里離れた湖の岸辺でアトムは夕日を見ている  
百三歳になったが顔は生れたときのままだ  
鴉の群れがねぐらへ帰って行く

もう何度自分に問いかけたことだろう  
ぼくには魂ってものがあるんだろうか  
人並み以上の知性があるとしても  
寅さんにだって負けないくらいの情があるとしても

いつだったかピーターパンに会ったとき言われた  
きみおちんちんないんだって？  
それって魂みたいなもの？  
と問い返したらピーターは大笑いしたっけ

どこからかあの懐かしい主題歌が響いてくる  
夕日ってきれいだなああとアトムは思う  
だが気持ちはそれ以上どこへも行かない

ちょっとしたプログラムのバグなんだ多分  
そう考えてアトムは両足のロケットを噴射して  
夕日のかなたへと飛び立っていく

### 鉄腕アトム主題歌（作詞：谷川俊太郎）

空を超えて ラララ 星の彼方  
ゆくぞ アトム ジェットの限り  
心やさし ラララ 科学の子  
十万馬力だ 鉄腕アトム

耳をすませ ラララ 目をみはれ  
そうだ アトム 油断をするな  
心正しい ラララ 科学の子  
七つの威力さ 鉄腕アトム

街角に ラララ 海のそこに  
今日も アトム 人間もって  
心はずむ ラララ 科学の子  
みんなの友だち 鉄腕アトム